

10 例ほどの症例をアナムネから血管造影所見を経て IVUS 画像を提示された。グループごとにパソコン画面で見ながらディスカッションを行った。

血栓や解離、**raptured plaque** などの症例が多かった。造影上はそれとわからずに、IVUS で解離と診断がつくような症例もあり勉強になった。また **Slow flow** をおこした症例の IVUS 画像もあり興味深かった。

ただ全体として自分には少し難しすぎた。

反省点としては、画面が小さくひとつのパソコンでは全員がみられない(途中より二つ使用したが)、IVUS 画像は動画であるので、口頭での説明が困難といったところだろうか。**routine** で IVUS を使用していない先生もあり、まず基本画像の説明をしてから症例検討でもよかったのでは？

やはり IVUS の読影力は一朝一夕には身に付かないと感じた。